

2024年5月13日

総務文教常任委員長 芦田 宏治 様

安芸高田市長 石丸 伸二



認定こども園の整備について

2024年5月8日付の回答において、「その修正理由への対応」が何を意味するのか分かりません。また、市民の代表である議員として「意見交換に応じることはできません」はどのような理由を付しても本来的に取ってはならない態度です。至急、本件に関する説明の場を設けますので、5月15日（水）17時までに秘書広報課へご連絡ください。

添付資料のとおり、2023年12月補正予算の際に開園は2028年度の見込みとしていましたが、芦田議員からも要望のあった地元説明会等に時間を割くよう見直したところ、開園は早くても2030年度まで遅れる見込みとなりました。事業の再開が6月定例会以降となれば、予算編成の都合からさらに1年遅れるため、6月定例会の前に臨時会を開き事業を再開させる必要が生じています。

5月の全員協議会での意見聴取を議会が拒否した以上、委員長との意見交換が臨時会の開催に向けて議論する最後の機会です。委員長として、議員として責務を果たすよう強く求めます。

旧田んぼアート公園予定地に建設する認定こども園の開園スケジュールの変遷

